

花き



## 山形県 酒田地区農産物輸出推進協議会 『啓翁桜をロシア・サンクトペテルブルクへ』

【主な品目】

啓翁桜

【主な輸出先国・地域】

ロシア・サンクトペテルブルク市

【輸出取組の概要】

- ◆ 国際女性デー(3月8日)にあわせた啓翁桜の輸出。
- ◆ 日本の国花でもある桜、山形県が誇る啓翁桜を主要品目として輸出。
- ◆ ロシア国立植物園での販売、エルミタージュ美術館での展示。

【輸出実績】(平成23年度より輸出開始)

|        | 輸出額(万円) | 輸出量(本) | 出荷時期 |
|--------|---------|--------|------|
| 平成28年度 | 221     | 8,740  | 1～3月 |
| 平成27年度 | 186     | 6,150  |      |
| 平成26年度 | 171     | 5,900  |      |

【効果があった取組】

- ・信頼しあえる人間関係を踏まえたプロモーション活動により、輸出先でのマスコミの協力を得ることができた。
- ・また、花の凍結を防ぐなどのため作成した包装紙が印象を強くした。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 輸出先の確保。
- ・ 植物検疫に対応するための防除と基本的な土づくり。
- ・ 啓翁桜の鮮度保持と開花時期の調整。

【生じた課題への対応】

- ・ 県輸出アドバイザーの個人的つながりによる紹介。
- ・ 庄内酒田農業技術普及課、JA、生産者との連携による防除作業の徹底等。
- ・ JA園芸担当者による栽培アドバイス。

【対応の結果】

- ・ 試験販売等からの堅実なプロモーション活動の展開。
- ・ 適切なタイミングで、確実な防除作業。
- ・ 輸出先の消費者に応じた出荷(販売時に満開か、五部咲きかなど)の実施。

【今後の課題・展望】

- ・ サンクトペテルブルクへの啓翁桜以外の花きや農産加工品等の品目拡大。
- ・ ロシア国内の他都市への啓翁桜の販売。
- ・ サンクトペテルブルクとの自治体間交流への発展。

【活用した支援・施策】 —

【ウェブサイト】 —

【連絡先】 担当者名: 本間義紀、TEL: 0234-26-5751(酒田市農政課)



出荷作業



国立植物園での販売風景



エルミタージュ美術館内での展示